

避難訓練真剣に実施しました。 「自分の命を守る・中学生は地域の担い手」

6月22日(木)は、地震とそれに伴う津波を想定した避難訓練でした。幼稚園児と一緒に避難訓練をする予定でしたが、残念ながらインフルエンザの流行のため、幼稚園生は不参加となりました。目的を理解し、真剣に取り組み「いざというときへの備え」にすることができました。

生徒の感想より～一部抜粋～

- 今回は避難訓練で、時間とかが分かっていて冷静に出来たけど、本当に地震がおこったらあせってしまうと思います。だから、避難訓練は万が一地震が起こったときに命を守るために大切だと思いました。今日は幼稚園の子と一緒にできなかったけど、次の訓練とか本番のときには歩く速さなどを大丈夫か聞きながらできたらいいなと思います。また、中学生が一番地域の人を助けることができる歳だと思うので自分のことだけでなく、地域の人々の命も守れるようにしたいです。
- 今日は、山の手の階段を使いました。自分は、ここ最近下半身強化のため走っていますが、いつもよりきれいなのは、教育委員会の先生方が草を刈ってくださったからだと知りました。こうやってボランティアのようなことをしてくださっている方の話を聞くと、自分も正しくありたいと思いました。
- 地震があったときには少しパニックになってしまうことがあるかもしれないけど、まずは自分の心を落ち着かせることが大切だということを知りました。中学生は地域の担い手としてお年寄りの人や小さい子どもを守ることは大切だと思うけど、もっと大切なのは自分の命を守った上で、他の人を守ることが大切だということを知ることができました。今回インフルエンザの感染拡大防止のために合同避難訓練を行うことはできませんでしたが、スクールガードさんや和木町教育委員会の方々にはお世話になったので感謝したいです。
- 私達が安全に過ごせるように、たくさんの方々が最善を尽くしてくださっているとあらためて知ることが出来ました。今回は幼稚園児との避難はできませんでしたが、実際に災害があったとき、落ち着いて一度頭で整理してできるように、幼稚園児が隣にいることを考えながらできました。和木中の先生方だけでなく、地域の方々、消防士さんまで、最初から最後まで見てくださっていたり指示してくださったり、和木町に住んでいる子ども達は恵まれているなと感じました。この先、実際におきた時は、訓練みたいにすぐに先生の指示が通るように、一人ひとりが意識してできるように、普段からきちんとできれば、と思いました。それができたらオールAも目指せると思うのでがんばっていきたいです。

よろしくお願ひします～小林咲絵先生～

先週末より産休に入られた先生の代替教員として、小林先生をお迎えしました。エネルギーな小林先生とともに、2年生のよさを生かして明るく元気に過ごしていきたいです。

小林先生よりひとこと

小林です！さちこでも、すちこでもありません！この春に大学を卒業しました。22歳です！いつも元気な2年生に圧倒されますが、元気だけは誰にも負けません！楽しい毎日をごせているのもみんなのおかげ！この学年につけて本当によかったです！これからたくさん思い出をつくっていきましょう！



.....土曜質問教室、積極的に参加しましょう.....

明日は土曜質問教室です。各教科の先生に質問をしたり、教室で静かに自習をしたりと、午前中を有意義に過ごすことができます。ぜひ、積極的に利用しましょう。

- 1 期 日 6月24日(土)
- 2 服 装 制服または体操服
- 3 登校方法 通常通り
- 4 日 程 9:35に各クラスに集合 ※9:30以降に登校にしましょう。
質問教室 A; 9時40分から10時35分
質問教室 B; 10時45分から11時40分

.....

保護者の皆様へ

先日より、ご心配をおかけしております。保護者の皆様には、子どもさんをあたたかく見守っていただき、大変感謝しております。おかげさまで、日常を取り戻しつつあります。

「子ども見守りアンケート」(封筒に入れて)と「道徳教育についてのアンケート」へのご記入をよろしくお願いいたします。

また、アンケートの時期にかかわらず、何かございましたら、いつでも遠慮なくご連絡くださいますようお願いいたします。